

第 100 回教育課程小委員会議事録

1 日時・場所

2026 年 1 月 22 日(木曜日) 21:00–22:00 オンライン会議

2 参加者(以降、敬称略)

(地学)相川、市川、飯田和也、田口、富樫、根本、林、宮嶋

(地理)高橋

3 協議

(1)パブリックセッションについて

- ・コンビーナの高橋委員より、JpGU2026 大会パブリックセッション「気候変動をまなぶ・ひらく・つなぐ -若者と研究者で語ろう-」の現状報告があった。このパブリックセッションは 2026 年 5 月 24 日の大会初日の 10:45 から 12:15(AM2)に行われる。セッションは、3 件の気候変動に関する招待講演からはじまり、その後総合討論が 30 分から 40 分行われる。議論に際しては、中高生の発言を優先し、一般市民の発言については最後に発言をお願いする。
- ・パブリックセッションの動画撮影の必要性について意見があり、コンビーナ団の中で対応方法を検討することとなった。

(2)小中高の教科書分析について

- ・教科書分析について進捗状況の報告があった。
- ・根本委員から、タイトル名に地学関連の項目として章立てされている部分だけではなく、教科書全体を見ていただきたいとの意見が表明された。これは、一見他分野の内容だと思われる項目の部分にも、地学的内容が扱われていることがあるためである。

(3)地学教育関係者集会の検討

- ・飯田委員から資料をもとに「中高地学教育関係者情報交換会 2026」の説明があった。「この情報交換会は 2026 年 3 月 8 日に武蔵野大学で開催される予定である。新型コロナウイルス感染症の影響でこしばらく開催されていなかったため、今回は再スタートである。また、開催まで時間がないので、早めに案内したい。ワークショップ(あるいはグループディスカッション)の企画については、今後詳細を詰めていきたい。」
- ・会場は最寄駅から 10 数分のバス移動がともなうため、開催時間、終了時間については実行委員の中で、今後検討することとなった。
- ・また、主催は教育検討委員会とし、今後承認を得ることとした。
- ・会場にはプロジェクター、パソコン、マイクはある。

4 その他

- ・教育検討委員会は 23 日(土曜日)に開催されるが、大きなイベントと重なり、関係者は、至急宿を確保する必要がある。

5 次回小委員会

2月末には小委員会を開催し、「中高地学教育関係者情報交換会2026」について話し合うこととなった。